

評価項目配点表

評価項目	評価視点	配点
1 全体	・業務の趣旨を正しく理解し、目的達成のための具体的な提案がなされているか。	20
2 提案内容	【ヴィーガン等対応飲食店の募集及びPR活動等の展開】 ①本事業の監修者について、必要な知識や実績がある専門家であり、過去の経歴がわかるプロフィールを示しているか。 ②市の施策を理解し、目的に沿った具体的な記事構成案となっているか。 ③冊子の構成やデザインがわかりやすく興味を引くものとなっており、来客を誘引するものとなっているか。	50
	【ヴィーガン等をテーマとしたB to Bイベントの開催と個別支援】 ① イベントについて ・イベントは関係者が興味を持てる構成となっており、来場者の参加を促す企画となっているか。 ・講師について選定基準が明確に示されているか。 ② 個別支援について ・福岡市の特色を活かした食のジャンルの拡大やメニューの拡充についての方法や、支援内容について具体的に示されているか（屋台等への展開のほか、フルコース提供について提案があるか）。	50
	【国内外への情報発信について】 ①Web等によるプロモーションについて ・記事の構成が市の目的と合致しているか。 ・ターゲットに対し、効果的なコンテンツや訴求力を具体的に示しているか。 ・ターゲットリーチが最大化する発信チャネル等が選定され、活用する媒体のPV数、リーチ数、フォロワー数等、属性（地域・言語）なども含め根拠を示しているか。 ②「福岡市食のユニバーサル」ポータルサイトの運営・機能強化について ・ユーザー向けにわかりやすい構成、活用しやすいツールとなっているか。 ・レシピについて「福岡の食」の魅力が伝わるものであるか。 ・活用方法が具体的に提案されているか。	50
	【業務体制について】 ・十分な能力や経験を有する人材が配置されているか。 ・過去の他自治体等の同様な事業での事例を参考とした適切な運営体制となっているか。 ・調整や不測の事態への対応が可能な体制となっているか。 ・全体スケジュールを把握し計画的に実施できる実効性のある事業遂行体制となっているか。 ・福岡市の社会貢献優良企業の認定を受けているか。	20
3 収支計画 見積額	・必要な項目が漏れなく含まれているか。 ・算定根拠が明確で現実的な積算となっているか。	5
4 実績	・本業務と同種または類似業務の受注実績があるか。 ・過去の実績等からみて、確実に業務遂行できるか。	5
合計		200